

2025年度 1学年進路通信 Vol.1

関東第一高等学校
校長 乙幡 和弘
監修 進路指導部
5月7日(水)発行

【乙幡和弘校長挨拶】

高校からの進路選択において重要な要素が3つあります。

1つ目は「自己理解」。自分が本当にやりたいことや興味を持っている分野を見極め、目標を設定することです。

2つ目は「準備」。必要な成績や資格など、目標進路に向け準備を着実に進めていくことが重要です。

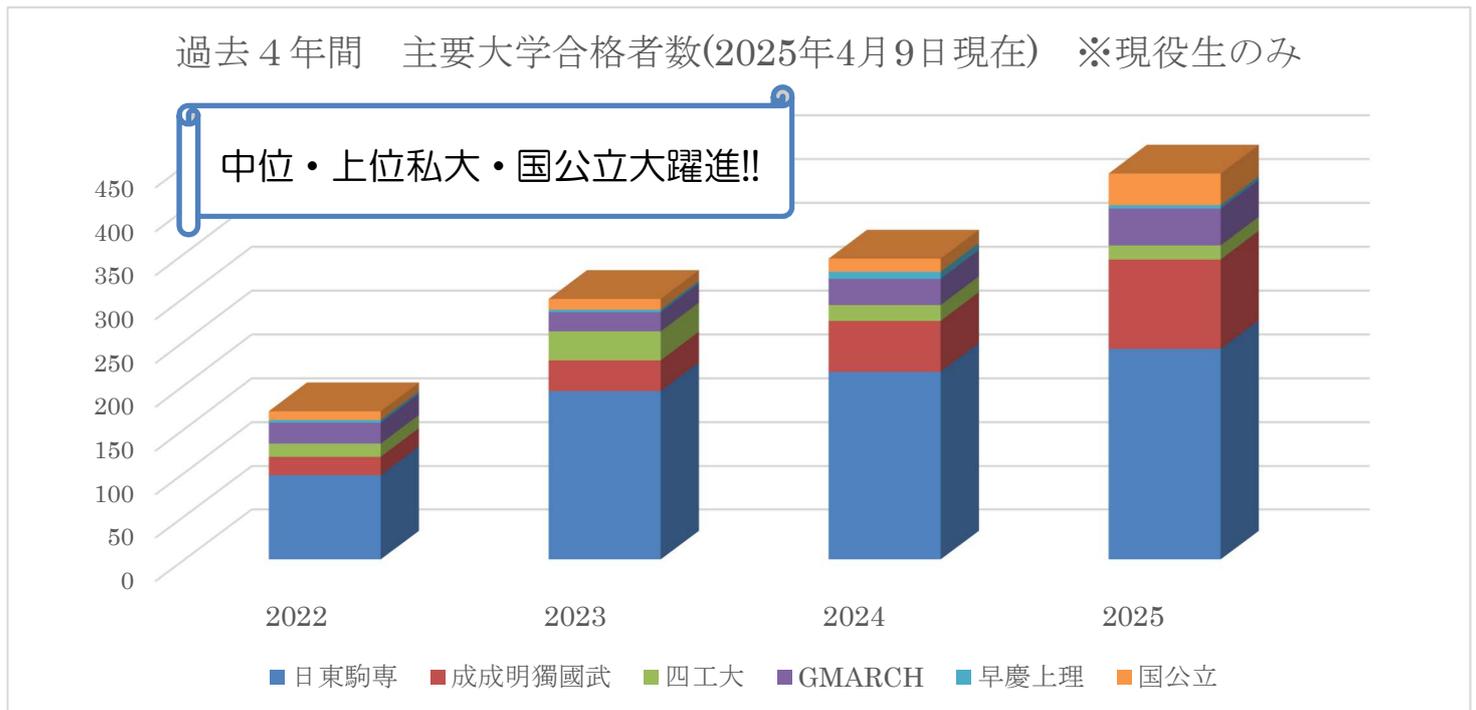
3つ目は「情報収集」。自分の目標に合った学校を見つけ比較検討し、最適な進路先を見つけることも必要です。

これらの要素を満たすために、昨年度から本校では進路指導部が中心となり進路通信を定期的に発行し、これまで学校で培ったデータや最新情報を生徒や保護者の皆様にお届けしてきました。

子どもたちの進路決定の一助にして頂ければ幸いです。未来への一步を踏み出す諸君を心から応援しています。

“Where there is a will, there is a way.” (意志あるところに道はある)

○過去4年間 主要大学合格者数



※日東駒専：日本・東洋・駒澤・専修

成成明獨國武：成城・成蹊・明治学院・獨協・國學院・武蔵

四工大：芝浦工業・東京電機・工学院・東京都市 GMARCH：学習院・明治・青山学院・立教・中央・法政

早慶上理：早稲田・慶應・上智・東京理科

()は卒業生数	日東駒専	成成明獨國武	四工大	GMARCH	早慶上理	国公立
2022(762名)	97名	21名	15名	24名	3名	10名
2023(699名)	193名	35名	33名	22名	3名	12名
2024(575名)	215名	58名	18名	30名	8名	15名
2025(768名)	241名	102名	16名	42名	4名	36名

生徒の頑張りもあり、合格実績は年々向上中です。皆さんの先輩にもこの波に乗ってもらい、3年後には皆さんも本校の校訓である「貫行」(自らの信念に基づいて、目標に向かってやり通すこと)の精神を礎として、生徒・保護者・教員と三位一体となって生徒の進路実現を叶えていきましょう。

さて、GWも終わり、1年生は少しずつ学校生活に慣れてきたことかと思えます。すでに新たな進路を切り拓くために学習や活動をしている生徒もいれば、部活動や日々の学校生活、新たな友人関係の構築に勤しんでいる生徒もいることかと思えます。関東第一高等学校という新たな環境の中で、高校1年次には「職業を知る」「文理選択」を中心として進路関連行事を予定しています。今号はそれら行事の紹介とともに、大学入試において必須となりつつある、英語外部検定利用方式入試について掲載しました。1年生のみなさんがどのような進路を歩むのか、保護者の方も一緒に考える一助になれば幸いです。

・定期考査(5月22日(木)を皮切りに年間5回)

英国数社理(5教科8科目)について授業で学んだことを元を実施する試験です。第2・4・5回定期考査には保健も加わります。毎回ごとに10段階で評価点が算出され、学年末に1年間の評価点をもとに5段階の評定を算出します。なお、総合型選抜(旧AO推薦)・公募制推薦・指定校推薦といった推薦入試については1年次~3年次1学期までの学習成績状況が出願条件として求められます。まだ進路が不透明だからといって、日々の学習に手を抜いてしまった結果、志望校が決まりいざ出願しようと思っていた大学が求める学習成績を満たせず入試を断念せざるを得ない生徒が毎年います。どこの大学に、どこの学部、ということが決まっていなくても、日々の学習に力を入れることで選択肢が広がることは間違いありません。勉強する=自身の将来の選択肢を広げる手段と捉えて、日々の学習を大切にしていきましょう。

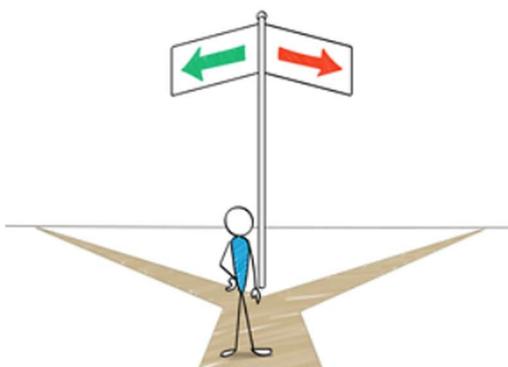
(2)高等学校生徒指導要録による5段階評定で、高等学校で学んだ全ての教科・科目の評定平均が3.8以上の者。

(3)英語の能力が本学部の定める以下のいずれかの基準を満たしている者。ただし、各外国語検定試験のスコアは、高校入学後に取得のものに限る。

- ・ 実用英語技能検定 (S-CBT および CBT も可) 2級以上
- ・ TOEIC® (団体特別受験制度<IPテスト>を除く) 520点以上
- ・ GTEC (CBTタイプに限る) 900点以上
- ・ TOEFL iBT® (ITPテストを除く) 42点以上
- ・ 英語科目の評定平均 4.2以上

各大学の推薦入試の出願資格を満たさなければ、そもそも受験できなくなってしまいます。

(成蹊大学経済学部総合型選抜入試要項より引用)



・進路ガイダンス(7月1日(火)定期考査終了後)

各大学の職員をお招きして、分野ごと(経営学、国際関係学など諸学部)の話をさせていただく予定です。何の話聞くか、ということについては生徒自身で選べるようにする(人数超過の場合は抽選の可能性あり)ので、大学の学問について興味関心を持って欲しいと思います。また、夏には各大学でオープンキャンパスが行われます。いきなり大学に足を運ぶことに対しては躊躇する生徒もいるかと思うので、その第一歩を関東第一高等学校で踏み出してもらいます。

・教えて先輩(7月9日(水))

本校卒業生が皆さんの将来のために、学習方法、自身の大学受験時の体験、大学生活等について話しに来てくれます。例年、推薦入試が終わった進路決定後の3学期に2年生に対して行っていましたが、一般選抜受験者の話や大学入学後の学生生活など、卒業して時間が経ったからこそ話せる話もあるかと思い、昨年度初めて企画した行事となります。2024年度は千葉大学、東京農工大学、慶應義塾大学、立教大学等に進学した卒業生39名が参加してくれました。まだまだ先の話ですが、卒業後にみなさんの参加もぜひお待ちしております。

・16歳の仕事塾(11月12日(水))

「キャリア支援 NPO16歳の仕事塾」と連携して、現在も第一線で活躍している社会人講師をお招きして講演を行ってまいります。この講演会を通して、自らの将来を見据え想像することがキャリア意識を高めていただき、生徒自身が持っている職業に対する価値観に刺激を与え、将来に向かって踏み出すきっかけにしてもらいたいです。

主な社会人講師(2024年度) ※毎年お招きしている方は変わります。

経営コンサルタント、カメラマン、行政書士、弁護士、アヤスHR合同会社、オービスインベストメント、河合塾、共同通信社、結婚相談所グラッツエブレーゴ清水建設、ソニーインタラクティブエンターテイメント、東芝デジタルソリューションズ、フロンテッジ、ポラスグランテック株式会社、柳屋本店

・職業別進路ガイダンス(2月4日(水))

特定の職種(警察官、消防署員、公務員、教員、栄養士、美容院、プログラマーなど)に就く希望を持つ生徒に対して、早期の職業理解及び進路意識の向上を図る目的で実施します。現場の話や魅力・やりがいなどを話してもらうことによって、具体的な職業イメージを持ち、生徒自身が特定の職種への適性を考えるきっかけにして欲しいと思います。



○英語外部検定利用方式(出願条件・英語試験免除・得点換算・加点)入試について

実用英語技能検定(準2級以上)を取得することで、大学入試において様々なメリットがあります。どのようなメリットがあるか把握したうえで、英検に臨み、学習に力を入れていきましょう。なお、英語外部検定利用方式の入試は「出願期間初日から遡って2年以内に受験したものに限り」「〇〇年4月1日以降に受験したものに限り」という期間が設定されているので、入試で利用できる英検利用の出願時期については、志望校の入試要項を確認しておきましょう。

※出願期間初日から遡って2年以内に受験(英検については2次試験を受験)したものに限ります。(中央大学 HP より)

・出願条件

例：日本女子大学国際文化学科総合型選抜入試

対象となる英語外部試験の名称	スコア	出願資格を証明する書類(原本)	
実用英語技能検定試験(英検) (CSE2.0) *注1	2級以上の 1950以上	「合格証明書」又は「合格証書」又は「CSEスコア証明書」又は「個人成績表」	(日本女子大学 HP より)

→指定の条件を満たさないと出願することもできません。英検を取得しなければ受験をすることさえ叶わないので、英検の受験は入試本番と同様の価値を持つといっても過言ではありません。

・英語試験免除

例：獨協大学経済学部外検+入試(英語外部検定利用方式あり)

経済	科目	点数	3科目学科別で受験した科目(英語を除く)のうち、高偏差値の1科目を合否判定に使用。	100点	偏差値
経済	経済	20			
	経営	20			
	国際環境経済	5			

(獨協大学 HP より引用)

獨協大学2・3科目学科別入試(英語外部検定利用方式なし)

科目	点数	3科目	外国語	英語(コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ)	100点/60分
経済	60		国語	国語総合(近代以降の文章)、現代文B	100点/60分
経営	60		地理歴史・公民・数学	日本史A・B、世界史A・B、地理A・B、政治・経済、数学(数学Ⅰ、数学A、数学Ⅱ、数学B)から1科目選択	100点/60分

(獨協大学 HP より引用)

→どちらも2月2日の獨協大学の入試です。英検利用入試である外検+の入試では、国語 or 選択科目の1科目の合否判定となり、選択科目に得意科目があればかなり有利な入試となります。

・得点換算

右記表にあるように、ある一定の英検の級・スコアを取得することで、自動的に得点換算されます。もちろん、試験を受験して得点がよければその得点がそのまま合否判定に用いられます。(東洋大学 HP より引用)

対象学部		全学部			
入試日程・方式		一般入試 前期日程の全入試方式(●マークのある入試*1)			
試験名		実用英語技能検定(英検) ※従来型を含む全方式	GTEC(4技能版) CBTタイプ	TEAP(4技能) (TEAP CBTは対象外)	IELTS™
みなし得点(乗換)	100点換算	2,304	1,190	309	6.0
	90点換算	2,150	1,063	253	5.5
	80点換算	1,980	999	225	5.0

■英語4技能テスト評価方法

実用英語技能検定(英検)	TOEFL iBT	IELTS (Academic)	GTEC (検定版・CBT)	加点
1級合格	総点95以上	総点7.0以上	総点1350以上	20点
準1級合格	総点72~94	総点5.5~6.5	総点1180~1349	14点
2級合格	総点42~71	総点4.0~5.0	総点930~1179	7点
2級合格未満	総点41以下	総点3.5以下	総点929以下	0点
未提出(出願可)				

・加点

受験の合否はわずか1点でも大きく影響します。英検を取得するだけで合格にグッと近づくことができます。

(早稲田大学 HP より引用)